

**第61回（2025年度） 研究助成応募要領**  
**公益財団法人 明治安田こころの健康財団**

## 1. 助成の主旨

当財団は、1965年に設立されて以来、国民の皆様の精神保健分野での健康の増進に寄与することを通じて、社会に貢献することを目的として活動してまいりました。

研究助成につきましては、乳幼児期から学齢期・思春期の子どもの問題、家族・家庭の諸問題および高齢者の問題に関する精神保健・福祉の諸領域（児童青年精神医学・小児科学・教育学・心理学・社会学・家族精神医学・人間関係学・老年精神医学等）についての基礎的、臨床的、実践的な研究への助成を行ないます。

## 2. 助成対象となる研究分野と研究領域

### a) 研究分野

- ①心理学的研究
- ②医学・医療的研究
- ③社会学・社会福祉学的研究

### b) 研究領域

- ①子ども（乳幼児期から思春期・青年期まで）に関する精神保健・福祉の領域
- ②家族・家庭の問題に関する精神保健・福祉の領域
- ③高齢者に関する精神保健・福祉の領域

## 3. 応募資格

### ①原則、国内で活動している個人

- ・医師、看護職、教師、保育士、心理職\*<sup>1</sup>、作業療法士 等
- \*<sup>1</sup> 相談員、スクールカウンセラー、臨床心理士、公認心理師 等
- ・ソーシャルワーカー、ケアワーカー 等\*<sup>2</sup>

- \*<sup>2</sup> 社会福祉・精神保健福祉・介護福祉のフィールドで対人援助の実践活動に取り組む者
- ・大学院生 等

### ②国内で活動しているグループ、団体

### ③過去に当財団から助成を受けた継続研究も可

### ④過去に、他の機関から同じテーマによる助成を受けた研究は不可

## 4. 助成金額

### ①助成金額合計を原則1,200万円とする。

### ②1件につき100万円以内とする。

＊尚、申請書＜支出内訳＞使途内容によって研究費申請総額を減額する場合もある

## 5. 助成金の使途制限

- ・助成研究とは直接的には関係しない日常的に使用する機器類は助成対象外  
（例：耐久性のある設備、パソコン及びその周辺機器）
- ・給与などの経費 ただし、研究のために臨時に雇い入れた者に対する謝金は可
- ・大学へのオーバーヘッド（間接経費）は認められません あくまで個人への助成金です
- ・研究者として自己負担するのが適当と思われる費用は認められません  
（例：学会・研修等に参加するための旅費や会費、研修会開催のための講師・スーパージョーカーの謝礼等は不可）
- ・申請書記載の通り使用すること

## 6. 応募方法

- ①募集については当財団から直接大学および研究機関にご案内するほか、当財団のホームページでもお知らせします（URL：<https://www.my-kokoro.jp/>）
- ②当財団ホームページより所定の申請書・推薦書（Excel ファイルおよび Word ファイル）をダウンロードし、必要事項を入力の上、Excel および Word ファイルのまま e-mail に添付して送信してください  
申請書は、可能な限り「ひな形」どおり4ページに納めてください（上限5ページ）
- ③推薦書は、推薦者に押印いただいたものも郵送してください（電子押印不可）  
なお、当財団が主催する研修講座の講師や財団刊行図書の執筆者などの個人・グループならびにその個人が所属する団体申請については推薦書不要です
- ④推薦者は、申請者および申請内容をよく理解し、責任をもって推薦する第三者であること
- ⑤応募の際は、研究テーマが「心理学的研究」「医学・医療的研究」「社会学・社会福祉学的研究」のいずれに該当するか申請書の所定欄に明示してください
- ⑥申請にあたり倫理的な配慮を適切に行ってください
- ⑦ご提出いただいた情報は研究助成以外には使用いたしません
- ⑧お送りいただいた申請書類は返却いたしません

## 7. 選考方法

次の委員からなる研究助成選考委員会において選考の上、その答申により決定します

（選考委員）五十音順・敬称略

青木	豊	医療法人春乃会理事長 あおきメンタルクリニック代表 早稲田大学社会的養護研究所招聘研究員
天田	城介	中央大学文学部教授
上野	一彦	東京学芸大学名誉教授
奥山	眞紀子	社会福祉法人子どもの虐待防止センター理事
加藤	進昌	公益財団法人神経研究所理事長（小石川東京病院）
長嶋	紀一	日本大学名誉教授
日戸	由刈	相模女子大学人間心理学科教授
橋本	正明	公益財団法人社会福祉振興・試験センター理事長
本田	秀夫	信州大学医学部子どものこころの発達医学教室教授 信州大学医学部附属病院子どものこころ診療部長 長野県発達障がい情報・支援センターセンター長
和氣	康太	明治学院大学社会学部教授

（2025年3月現在）

## 8. 選考結果通知

- ①申請者には2025年6月下旬に通知します
- ②助成対象者名は一般に公表させていただきますので、あらかじめご了承ください
- ③採否の理由についてのお問い合わせには応じかねます

## 9. 助成金の交付時期

2025年7月～9月に贈呈式を行ないます

## 10. 助成対象期間

助成金交付から1年以内とします

## 11. 研究成果の報告

- ①助成金受領者は、研究の成果について2026年6月初旬までに報告書（論文）を提出していただきます。報告書（論文）は1冊にまとめて、論文集として刊行し、当財団ホームページに掲載します
- ②2026年7月に研究成果報告会の開催を予定しています  
当報告会に出席し、研究報告を行うことも助成の条件です

12. 応募の締切

2025年4月19日（土）【当財団必着】（締切日以降の受付はいたしません）

13. 照会・申込先

この件に関するお問い合わせ・申込み等は下記の財団事務局までお願いします

〒171-0033 東京都豊島区高田 3-19-10

公益財団法人 明治安田こころの健康財団

総務部長 太田 幸男

e-mail:[kenkyujyosei@my-kokoro.jp](mailto:kenkyujyosei@my-kokoro.jp)

TEL:03-3986-7021 FAX:03-3590-7705